



第360号

2019年(平成31年)1月1日

大臨技ニュース

〒543-0018
大阪市天王寺区空満町 8-33
大阪府医師協同組合東館 4 階
TEL.06-6763-5652 FAX.06-6763-5653
公益社団法人 大阪府臨床検査技師会
発行責任者: 竹浦 久司
大臨技ホームページ URL
<http://www.osaka-amt.or.jp/>

2019年

年頭所感

公益社団法人 大阪府臨床検査技師会
会長 竹浦 久司

新春を迎え心からお慶び申し上げます。

公益社団法人大阪府臨床検査技師会を代表し、日頃
からご支援をいただいている皆様にはこの場をお借りし
て厚く御礼申し上げます。

さて、去年は平成の時代最後の年でもありました。そ
の年に記録的な豪雨、強烈な台風、そして強い揺れに
次々と襲われて多くの犠牲者、甚大な被害を出してしまいま
した。この国が「災害大国」であることを改めて思い知らされ、防
災の大切さを身に染みて感じる年でもありました。これを承け、
当会の「災害対策マニュアル」の見直しをはじめ災害時連絡体制
を整備し、来年度早々に使用できるように作業を進めております。

一方、臨床検査を通じて国民に対し、最良に医療を提供する
ために12月1日に施行され「医療法等の一部を改正する法律」
において、検体検査における精度管理が、検体検査を業となす
施設全般に及ぶものとなり、業務の適正な実施が問われること
となりました。今後も、今以上に臨床検査を基とした医療水準
の発展と貢献に寄与していかなければなりません。国民への更
なる健康に対する負託に呼応するよう、当会として精度管理の
在り方、臨床検査の精度を確保するための標準化の在り方につ
いての向上を図ることが当会の活動目的であります。

昨年からは行政や関連団体、会員の情報交換の場として、
新年互礼会を1月13日(日)アートホテル大阪ベイタワーにて
開催します。多くの会員のご参加をお待ちしています。続いて、
第3回大臨技医学検査学会を2月10日(日)グランキューブ大阪
12階にて開催します。テーマは「めざせ次世代型検査技師～
臨床検査の可能性～」若い技師のパワーとアイデアを体験して
いただければと思います。

その中で行う府民公開講座は、大阪府・大阪市IR推進会議
座長の溝畑 宏先生に「統合型リゾートについて～IRと医療の
関わり～」(15:00～16:00)をご講演いただきます。2025年
には大阪万博開催が決定しており興味深い内容となっております。

今年の干支は、「己亥」(つちのとい・きがいの)で、「今現在の
状況を維持し、守りの姿勢に徹した方がよい」と言われていま
す。去年は「変化」の年で、組織も大きく変えました。よって
今年は変化したところを成長させるように努めてまいります。

これからもどうかご支援、ご指導をよろしくお願いいたします。
末筆ながら会員の皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申
しあげます。

お知らせ

参加費について

各事業における会員の定義を以下に示します。

1. 日臨技事業(近畿支部研修会も含む):日臨技会員であること。
2. 大臨技事業:大臨技会員(賛助会員含む)であること。 ※他都道府県会員は非会員扱い
3. 日臨技申請事業:日臨技会員または大臨技会員であること。

また、大臨技事業において以下の特例を認めます。

- 1) 大臨技登録学生(OEMS):事前申込み制講習会以外は参加費を免除する。
- 2) OEMSで大臨技に新入会した1年目の会員:1000円以下の事業は参加費を免除する。
- 3) 大臨技入会申請中は会員扱いとする。

※会費振込み時の受領証が領収書の提示が必要(日臨技にも入会している方はWEBからの発行が可能)

上記に該当しない場合もしくは会員証忘れは非会員扱いとなりますのでご了承ください。

HIV予防啓発講演会

評価点
基礎教科
20点
(会員証をお持ちください)
【評価点】
日臨技生涯教育点数

平成 29 年の HIV 感染者・エイズ患者新規報告数は、厚生労働省エイズ動向委員会の発表によると、HIV 新規感染者 976 件・エイズ患者 413 件で、近年横ばいが続いています。特に、新規報告数に占めるエイズ患者の割合は、約 3 割と依然として高い水準になっています。

今回、HIV の現状や正しい予防方法について、また、市街での無料検査や大阪府内での啓発活動のご紹介や、万が一感染した場合の治療の流れなど、一般の方々にも理解していただけるような内容となっておりますので、どなたでもご参加ください。

1. 「大阪府の市街でのHIV予防啓発活動の紹介と無料検査の案内」

講師：大阪府健康医療部 保健医療室医療対策課感染症グループ
新海 のり子(保健師)

2. 「ちゃんと抑えられます、HIV感染症。大切な人のためにも」

講師：独立行政法人国立病院機構 大阪医療センター 薬剤部
富島 公介 (薬剤師)

日時 平成31年2月2日(土) 14:00～16:00(予定)

会場 大阪行岡医療専門学校長柄校

参加費 無料 (どなたでも参加いただけます。
会場校の学生も聴講参加いたします。)

連絡先 市立豊中病院 臨床検査部 清水 隆之
E-mail: akane@mub.biglobe.ne.jp



血液形態セミナー・シニア

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
【評価点】
日臨技生涯教育点数

Theme 症例検討会

1 症例提示

講師：関西医科大学附属病院 杉山 友紀

2 症例解説

講師：大阪市立総合医療センター 光野 典子

日時 平成31年1月10日(木) 18:30～20:00

会場 大阪医療技術学園専門学校 6階実習室

参加費 会員(オブザーバー)600円
非会員(他府県会員の方も含む)／1,000円(1回につき)
※会費はお釣りがいららないようご準備ください。

連絡先 市立吹田市民病院 中央検査部 吉川 慎一
E-mail: suitakensahematology@gmail.com

※日時や内容が変更になる場合があります。必ず前日に大臨技HPでご確認ください。

免疫化学検査部門 定期講習会

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
【評価点】
日臨技生涯教育点数

Theme 「免疫グロブリンを極める～今から役立つ知識とIgG 4 関連疾患～」

『免疫グロブリンと免疫グロブリン測定の基礎』

講師 ニットーボーメディカル株式会社 学術部 東京学術グループ 松木 友里

今回は免疫グロブリンをテーマに測定原理や基本構造、役割など疾患を絡めて幅広くお話して頂きます。さらに昨今注目されているIgG4関連疾患についても理解を深めていきたいと思います。試薬や検体にまつわる測定の注意点や役割から疾患にいたるまでのたっぷりの内容です。免疫グロブリンの知識整理をしてみませんか？ぜひ多くの皆様のご参加をお待ちしています。

日時 平成31年1月10日(木) 18:30～20:00

参加費 会員500円 非会員1,000円

会場 大阪医療技術学園専門学校 2階大教室

連絡先 大臨技学術部 免疫化学検査部門 高崎 匡
E-mail: immunoandchem-osaka@yahoo.co.jp

※受付時に必ず大臨技会員証をご提示ください。

生理検査部門 定期講習会

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
【評価点】
日臨技生涯教育点数

近年、不整脈治療の進歩には目覚ましいものがあります。心房細動にはアブレーション治療が広く行われるようになり、難治性の心不全にはCRTが、致死性の重症不整脈にはICDが植え込まれるのが一般的に知られるようになってきました。もちろん従来より植え込みがされていたペースメーカーの機能も飛躍的に進歩を遂げています。

今回はペースメーカーのトップメーカーである日本メトロニック株式会社の平山先生をお招きし、ペースメーカーの基礎知識から、最新のペースメーカーの機能。また今話題の植え込み型心臓モニタについてわかりやすく説明いただきたいと思います。

ペースメーカーの心電図が苦手な方はもちろん、初心者から中級者まで幅広くお越しいただきたいと思います。

Theme ペースメーカー基礎講座と植え込み型心臓モニタの現状

対象者 初級者～中級者

講師 日本メトロニック株式会社 平山 明信

日時 平成31年1月17日(木) 18:30～20:00
(受付開始18:00～)

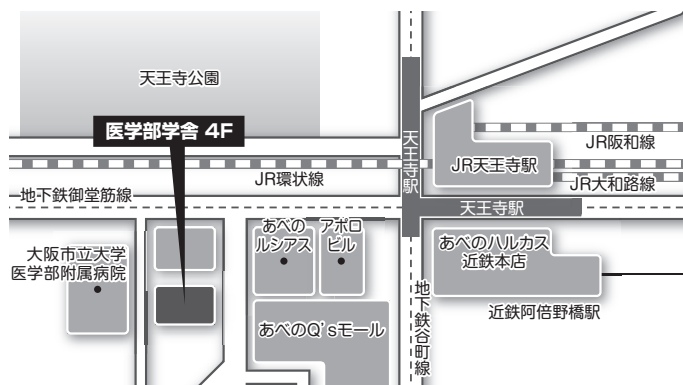
会場 大阪市立大学医学部学舎 4階大講義室

参加費 会員500円 非会員1,000円

連絡先 西宮渡辺心臓脳・血管センター 臨床検査科
川崎 俊博
E-mail: kawasaki4552@gmail.com

定員 100名(座席数)

※先着順につき、満員の際はお断りする場合があります。
配布資料につきましてもご用意できない場合がございますのでご了承ください。



病理特別講習会

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
【評価点】
日臨技生涯教育点数

Theme リンパ腫の診断とWHO分類2017 —検査技師が知っておきたい診断のポイント—

講師 岡山大学大学院保健学研究科 佐藤 康晴

今回は岡山大学の佐藤康晴先生をお迎えし、リンパ腫をテーマにご講演頂きます。今年の日本医学検査学会において、立ち見の行列ができるほど盛況となったご講演をぜひ大阪でという会員の皆様からのご要望により実現することができました。病理・細胞診、血液など形態検査に携わる方のみならず、幅広い分野からのご参加をお待ちしております。

日時 平成31年1月18日(金) 18:45～20:15
(受付18:15～)

会場 住友病院 14階講堂

参加費 会員500円 非会員1,000円

連絡先 大阪府済生会野江病院 病理診断科 小椋 聖子
E-mail: seiko.ogura@noe.saiseikai.or.jp
TEL: 06-6932-0793(直通)



微生物検査部門 定期講習会

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
▶評価点▶
日臨技生涯教育点数

Theme 真菌検査の最終笑、前編・後編

講師 独立行政法人国立病院機構 刀根山病院 佐子 肇

今回の定期講習会は刀根山病院の佐子肇先生に真菌検査についてご講演いただきます。

佐子先生は本年3月末をもって定年退職されます。今回、退職記念講演である「真菌検査の最終笑、前編・後編」の講演に際し、これまでお世話になった方々への感謝の意を込めまして、先着30名の方々に「真菌検査の最終笑」(CD)をプレゼントしていただけるとのことです。皆様の多数のご参加をお待ちしております。

日時 平成31年1月24日(木) 18:30~20:00

会場 大阪市立大学医学部学舎4階 中講義室1
※今回は会場がいつもと異なります。ご注意ください。
※会場の都合によっては開始時間が15分程度遅れることがあります。ご了承ください。

参加費 会員500円 非会員1,000円

連絡先 大阪市立大学医学部附属病院 感染制御部 仁木 誠
E-mail: niki@med.osaka-cu.ac.jp



※受付時に大臨技会員証を必ず提示してください。会員証の忘れ及び他府県会員証では、非会員扱いになりますのでご注意ください。

検体管理システム部門 ISO15189講演会

評価点
基礎教科
20点
(会員証をお持ちください)
▶評価点▶
日臨技生涯教育点数

Theme 基礎から学ぶ ISO15189 による臨床検査室認定

国際規格ISO 15189「臨床検査室-品質と能力に関する特定要求事項」は、臨床検査に特化した国際規格であり、第三者(認定機関)が評価・認定する制度です。

今回の講演会では、ISO15189 認定施設、今から認定を検討中の施設、更新審査を受ける施設など様々な施設の方に参加していただき貴重な意見がうかがえればと思っています。お忙しいとは思いますが、多くの施設の方の参加をお待ちしています。

日時 平成31年2月9日(土) 14:00~17:10

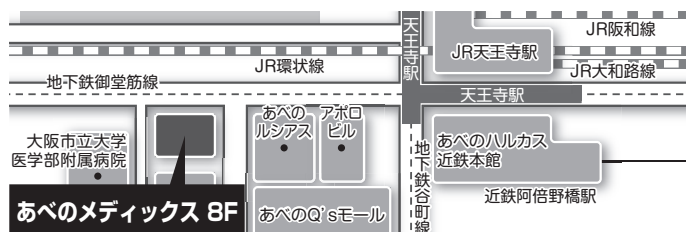
会場 あべのメディックス 8F 会議室1

参加費 会員1,000円 非会員3,000円

連絡先 大阪市立大学医学部附属病院 中央臨床検査部
山下 亘
E-mail: m0468519@msic.med.osaka-cu.ac.jp

内容

- 1 「ISO15189 基礎知識」
～RM300を中心とした基礎知識～
講師：未定
- 2 「ISO15189 認定を取得して」
講師：大阪市立総合医療センター 内山 勲
- 3 「ISO15189認定取得と取得後の維持活動」
～内部監査・マネジメントレビューの重要性～
講師：京都第一赤十字病院 三浦 典子
京都第一赤十字病院 關橋 進吾



2018年度 日臨技近畿支部生物化学分析部門 臨床化学研修会

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
【評価点】
日臨技生涯教育点数

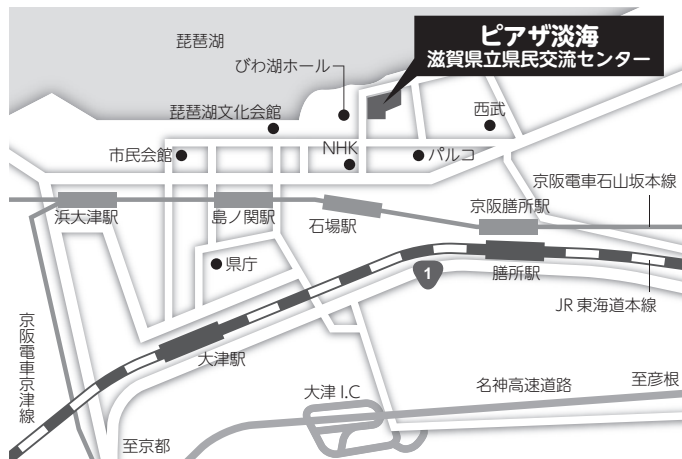
主 催：一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会 実務担当技師会：公益社団法人 滋賀県臨床検査技師会

Theme 臨床データを読むための基礎知識の習得

- 日時** 平成31年2月9日(土) 9:20～17:00
(9:00より受付開始)
- 会場** ピアザ淡海(滋賀県立県民交流センター) 大会議室
- 参加費** 日臨技会員 4,000円 日臨技非会員 8,000円
*事前入金制 **昼食代を含む
(日臨技行事のため各地区臨床検査技師会会員のみの方は非会員扱い)
- 定員** 100名(事前参加登録制)

Access 滋賀県大津市におの浜 1-1-20
TEL: 077-527-3315 (9:00-17:00)

- ・JR大津駅から京阪・近江バス[草津駅西口行]
または[石山駅行]「大津署前」下車 約10分
- ・JR大津駅からタクシー約5分
- ・JR膳所駅から徒歩約12分
- ・京阪電車石場駅から徒歩約5分



日 程

9:00～ 9:20	受付
9:20～ 9:30	開会式 オリエンテーション
9:30～ 10:50	① 自動分析機の仕組み ～検体投入から結果算出の過程とは～ ・生化学分析器編 日本電子株式会社 小島 和茂 ・免疫分析器編 ロシュ・ダイアグノスティクス 本庄 一壮
11:00～ 11:45	② 血液ガスを読む！～基礎から解説まで！～ ・ラジオメーター株式会社 三沢 泰一
11:45～ 12:30	③ 来るべき災害に備えて ～大阪北部地震の経験から～ ・大阪府三島救命救急センター 医療技術部 検査科 濱田 宏輝
12:30～ 13:15	④ 特別講演 DMAT出動 北海道胆振東部地震 ～発災直後の現場から～ ・近江八幡市立総合医療センター 日本DMAT隊員 大橋 英二
13:30～ 14:30	⑤ 検査データを読む上で、知っておくべき分析前の変動要因 【臨床化学・免疫化学精度保証管理検査技師 更新講習B区分】 ・淀川キリスト教病院 臨床検査課 井尻 健太郎
14:30～ 14:50	⑥ 実例を交えた検査結果解析について 【臨床化学・免疫化学精度保証管理検査技師 更新講習C区分】 ・和歌山県立医科大学附属病院 中央検査部 和田 哲
15:45～ 15:55	⑦ 若手技師に告ぐ！！コレだけは絶対知っておこう尿化学 ・大阪赤十字病院 臨床検査科部 山本 裕之
16:45～	閉講式 終了

申込み方

- ・下記期間内に日臨技会員専用ページにログインして、当研修会の参加申込みを完了させてください。日臨技メニュー「行事日程・参加申請・受講書類・参加領収書など」を選択して「事前参加申込」から申込みをお願いします。
- ・非会員の方は下記事務局あてに E-mail (携帯アドレス不可) にて、件名は「平成 30 年度近畿支部研修会参加申し込み」と記載して、施設名、氏名 (ふりがな)、電話番号を送信して下さい。お申込み後 5 日以内に事務局から返信がない場合はお電話にてお問い合わせください。

注意事項

- ・会員の方は、電話、FAX、郵送、E-mail での申込みは「無効」とします。必ず申込み期間内に、日臨技会員専用ホームページからお申込みください。
- ・参加費の入金先は受講申し込み時に通知します。1 週間以内に入金がない場合は、受講をキャンセルします。また一度振込いただいた参加費は返金し兼ねますのでご注意ください。

申込み受付期間

平成30年12月 3日(月)～
平成31年 1月14日(月)まで

問合せ先

研修会事務局 近江八幡市立総合医療センター
臨床検査科 元中 秀行
TEL: 0748-33-3151
E-mail: motty0428@yahoo.co.jp

大臨技 一般検査フォーラム Theme 「細胞鑑別 Brush Up」

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
【評価点】
日臨技生涯教育点数

今回の一般検査フォーラムは「細胞鑑別Brush Up」をテーマに、自動分析器から鏡検による細胞鑑別、また尿中の細胞鑑別だけではなく髄液の細胞鑑別まで、様々な視点から細胞鑑別のBrush Upを図ります。

午前中は尿中有形成成分自動分析器について、各社の特徴などをお話ししていただきます。午後からの教育講演では鏡検による細胞鑑別を中心に講演を行います。髄液の細胞鑑別については、基礎講習会でも講師を務めていただいた大阪大学医学部附属病院 堀田技師に、尿中細胞の鑑別については赤血球から異型細胞までの鑑別のコツを東京女子医科大学病院 横山技師にお話ししていただきます。普段業務をする中で、避けては通れない、また悩むことの多い細胞鑑別ですが、この機会に理解を深めてはいかがでしょうか？

さらに特別講演では、尿中の異型細胞としては最も頻度が高い膀胱癌について最新情報をふまえてお話ししていただきます。疾患に関する理解を深めることで、さらに細胞鑑別をBrush Upしていきましょう。

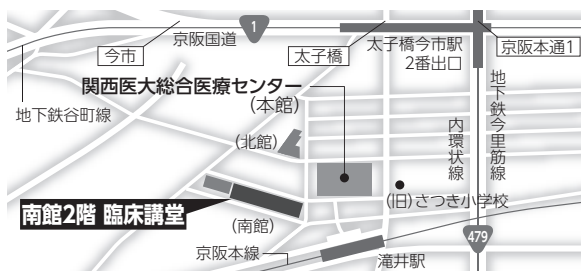
皆様の多数のご参加をお待ちしております。

日時 平成31年2月3日(日) 10:00~16:55

会場 関西医科大学総合医療センター
南館 2階臨床講堂

参加費 会員(賛助・申請中を含む) 1,000円
非会員 2,000円

連絡先 株式会社エスアールエル 営業本部 関西支店
関西検査部大阪検査課 堺咲花病院 吉永 治代
E-mail: osaka_ippan@yahoo.co.jp



I 10:00~12:00 「全自動尿中有形成成分分析装置 UF-5000について」

講師: シスメックス株式会社 水野 雅仁

「Atellica UAS 800/1500のご紹介」

講師: シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス株式会社 小谷 嘉彦

「尿沈渣分析装置「アイキュー200スプリント」の原理特徴について」

講師: 富士レビオ株式会社 斎藤 英昭

「尿中有形成成分分析装置USCANNERの紹介」

講師: 東洋紡株式会社 舩岡 正二郎

II 12:15~12:45 ランチョンセミナー 「尿定性検査の特徴と課題」

講師: アークレイ株式会社 横井 聖

III 13:00~14:00 特別講演 「膀胱癌の診断と治療」

ー新規診断技術 UroVysion の導入ー

講師: 奈良県立大学附属病院 泌尿器科学 助教 三宅 牧人

IV 14:10~14:40 教育講演 I 「髄液における細胞鑑別」

～あなたはsamson染色でどこまで推測できるか?～

講師: 大阪大学医学部附属病院 医療技術部 検査部門 堀田 真希

V 14:50~16:55 教育講演 II 「The鑑別」～赤血球から異型細胞まで～

講師: 東京女子医科大学病院 中央検査部 横山 貴

※講演順は変更になる場合があります。

募集
要項

事前
申込制

定員 100名

申込み受付期間 平成30年12月3日(月)~平成31年1月19日(土) *定員になり次第終了します。

申込み方法 下記URLの申込みフォームにて必要事項をご入力ください。

申込URL <http://goo.gl/forms/ndMqP9DOJi>

記載内容 ①氏名 ②施設名 ③施設住所 ④電話番号⑤メールアドレス

⑥会員番号・会員区分(会員証のある方のみ、日臨技・大臨技などの所属を記載)

※ 申込受付期間外の登録は無効とします。

※ お申込み後、土日を除き2~3日中に確認メールをお送りいたします。

※ 携帯メールは基本的に不可とします。ただしE-メールを受信可能な場合のみ可能とします。

※ 施設内での複数名受講は可能ですが、参加者が多数の場合は、調整をお願いする場合がありますのでご了承ください。



お知らせ

医療法等の一部を改正する法律(平成29年法律第57号)の改正省令(平成30年厚生労働省令第93号)が平成30年7月27日に公布され、12月1日より施行されました。

改正省令によって、医療機関等が自ら検体検査を実施する場合における精度の確保のために設けるべき基準として、「精度管理責任者の配置」と、「精度の確保に係る各種標準作業書・日誌等の作成」が義務化されることになりました。日臨技では、当面の対処方針として、精度管理責任者の配置に関しては[eラーニングシステムを用いた 精度管理責任者育成講習会]を開催すること、各種標準作業書・日誌等の作成に関しては、その「雛形」を会員専用サイト上に 提示し各種標準作業書・日誌等の作成を支援しています。

各種標準作業書・日誌等(PDF)入手方法

日臨技ホームページ ➡ 会員専用ページ ➡ 精度管理責任者メニュー ➡
各種標準作業書・日誌等

精度管理責任者メニュー



精度管理責任者育成講習会



各種標準作業書・日誌等



臨床検査技師会プレゼンツ 検査と健康 ミニステージ」と題して参加し、ステージでは当会の手話講演会講師である徳永京子さんに「サインダンス」を披露していただいたあと、当会の高田副会長と上田理事が臨床検査について市民の皆様へアピールいたしました。

11月3日全国「検査と健康展」in大阪～MBSラジオ秋まつり2018大臨技ブース～に初めて参加しました。大臨技ブースでは簡易検査（非侵襲的ヘモグロビン測定・AGE〔細胞年齢〕測定・物忘れチェック）と臨床検査関連のリーフレットの配布を行いました。

秋晴れの気候に恵まれ、検査を受けた人数は非侵襲的ヘモグロビン測定・AGE〔細胞年齢〕測定は340名、物忘れチェックは156名、リーフレット・メタボメジャーの配布512名と数字が示すように大臨技ブースに長蛇の列ができ大盛況のブースの一つとなりました。

私はそのなかで、約5分で検査ができる「物忘れ相談プログラム」（タッチパネルパソコン）を使用する物忘れチェックを担当いたしました。日々テレビの健康番組、特集やドラマなどで認知症の情報を知っている方も多く、検査の結果で喜ばれてニコニコ顔で帰っていく方、又心配されている方に、簡単なお説明をい



たしました。瞬時に選ぶのが難しい図形認識で間違われる方が多く（私も戸惑います）、次に日時の見当識で和暦と西暦の勘違いと曜日の間違ひが多いと感じました。

物忘れチェック検査を希望される年齢層は60～70歳代が多く（特に70歳代女性）、検査結果について「単なる物忘れ？」それとも「軽度認知症？」と気にされていました。男性の方が少ないのは並んでいる方に見られるという恥ずかしさがあるのかな？と思いました。公園での検査だったこともあるのですが、私は耳が遠いから大きい声で説明してね。と言われる方もおられました。



検査で高齢者と接する時、視力・聴力・行動に注意しながら、又自尊心を傷つけないわかり易い説明を心がけるようにと改めて思いました。参加して学びの多い充実した一日でした。ありがとうございました。

奈良リハビリテーション病院 北林 祥代

「臨地実習で学んだこと」

森ノ宮医療大学 臨床検査学科 中井 祐希

大学に入って、はや三年が経ち臨地実習がはじまりました。

「実践医療に身を置くことで講義や校内実習だけでは得られない知識や技術を学び、医療人としての意識を身に付けるため。」と理解していても、最初は不安でいっぱいでした。いざ、実習になるとあっという間に2か月間が過ぎていました。たくさんの部署を体験し、たくさんのことを学びました。その中で印象に残ったことを書かせていただきます。

まず病院の第一印象です。「1000人近い職員の多さとたくさんの医療者が各々の患者さんに関わっているのだ。」ということに驚きました。臨床検査技師以外にも医師や看護師、メディカルスタッフの方がおられます。知識として知っていましたが、思った以上に多職種との関わりがあることを体験できました。私自身、病院に行く機会が少なかったために意識していませんでしたが、「患者さんはたくさんの検査を受けることがある。」と実感しました。一口に検査といっても採血や採尿、生理機能検査、病理検査、MRI、内視鏡など様々であり、医師の指示をもって成り立っています。医師から指示を出された検査のうち、ひとつでも正確に揃わなければ正しい診断を出すことができません。実際に医師が直接検査部まで足を運び、結果の解釈を共有、また、看護師が検査のサポートをしていました。いろいろな部署で実習する中で、一人の患者さんにこれだけの多くの職員が携わっているのだと病院全体でのチーム医療の働きを実感しました。

検体検査では、患者さんに会う機会は少ないですが、検査する検体は患者さんの一部です。血液検査のデータは患者さんの状態をあらわしており、基準値範囲を超えたものは注意が必要です。また、その検査値が本当に患者さん

の異常をあらわしているのか見極める必要もあります。「パニック値でも主治医への連絡を要するのか、考慮しなければならぬ。」と授業で学びましたが、実臨床は教科書通りでなく、この検体の向こうには患者がいるのだと改めて考えさせられました。

自分が実習をさせていただいた病院では、技師もカルテを見ることができ、結果に疑問があればカルテを見て、「どういった疾患で、どういった治療をしているのか。」を調べることができます。異常値が出た際には、その原因を推測するために大変有意義な仕組みだと感じました。

実際に患者さんと接する機会があったのは生理機能検査です。多数の検体を扱う検査と違い、一人の患者さんに対して時間がかかります。生理検査の中には患者さんの協力がなければ正確な結果が得られず、「検査技師と一緒に検査をする。」の意識を患者さんに持っていただくことが検査技師の大切な役割です。個々の患者さんによって検査の意味と手法の伝え方を変え、どのようにすれば患者さんの理解を高めるかを教えていただきました。臨床現場の臨床検査技師の方にとっては当たり前のことでも、今の自分では自然にできず、いろいろな伝え方を学ばせていただくいい機会であったと感じています。

臨地実習を行うことで、理解していても現実味のなかった「命を相手にしている」ということを肌で感じることができ、充実した2か月間を過ごすことができました。興味深いお話をいただき、勉強への意欲が高まりました。また、同時に、自分が将来働く姿を想像することができて楽しみにもなりました。臨地実習で得られた貴重な経験を糧に、今後の学生生活を送り、医療に貢献できる臨床検査技師を目指していきたいと考えています。

第3回 大臨技医学検査学会

Theme めざせ次世代型検査技師 ～臨床検査の可能性～
～miniプログラム集～

タイムテーブル						
会場	11階		12階			
	第4会場 (1102)	第5会場 (1102)	第1会場 特別会議場	第2会場 (1202)	第3会場 (1203+12-1)	企業展示 (ホワイエ)
8:00			受付開始			企業展示
9:00			開会式			
10:00	実体験 ・細胞診・一般 ・血液・微生物		教育講演Ⅰ	特別講演	一般演題	
11:00						
12:00			ランチョンセミナー (生理向け)	ランチョンセミナー (検体向け)		
13:00			シンポジウム	一般演題		
14:00	実体験 ・輸血検査	実体験 ・生理検査		受付		
15:00					府民公開講座	
16:00			閉会式			

受付開始は 8:00 です。それまでのご入場はお控えください。
ランチョンセミナーは受付時に整理券を配布します。

特別講演 theme 臨床検査の可能性 (第2会場 9:30～11:00)

臨床検査の可能性をテーマに2つのセッションを用意しました。

第1部は“がんゲノム医療”。そこで検査技師はどう役に立てるのか、第一線でご活躍されている柳田絵美衣先生を招いてご講演いただきます。第2部では、中毒検査。認定救急検査技師はもちろん、救急医療に興味のある方や、中毒検査に携わる方には必見の内容です。

いずれも、これから必要とされてくる検査の一つとして今、関わりのない方もぜひ、ご聴講ください。

『がんゲノム医療を支える臨床検査技師になるために～求められる6のTips～』

司会：岡本 秀雄（住友病院）

講師：柳田 絵美衣（慶応義塾大学医学部 腫瘍センター）

『救命救急センターにおける中毒診療』

司会：繁 正志（大阪医科大学附属病院）

講師：福田 真樹子（大阪府三島救命救急センター）

教育講演Ⅰ theme 法改正に伴うこれからの精度保証と精度管理 (第1会場 9:30～11:00)

2018年12月に施行された医療法改正について、施行された今、検査室はどうすればよいのか、この方法でよいのだろうか
と疑問を抱いている方も少なくないはず。どの立場の方でも、もう一度、確認するよい機会になると思います。

『精度管理と精度保証 ISO15189 取得に向けて取り組んだ内容を交えて』

司会：上野 信弥（大阪市立大学医学部附属病院）

講師：山本 裕之（大阪赤十字病院）

『医療法等の一部を改正する法律の一部施行の全容について』

司会：井戸田 篤（大阪国際がんセンター）

講師：滝野 寿（日本臨床衛生検査技師会 専務理事）

教育講演Ⅱ (第3会場 15:00～16:00)

仕事に慣れてきた今、検査のコストを考えて業務にあたることは、求められている技師になる上で一つの大切なポイント
です。いま一度、収益について考えてみましょう。

『検査部門の収益を考える』

司会：富岡 篤史（大阪国際がんセンター）

講師：杉山 昌晃（市立芦屋病院）

シンポジウム

(第1会場 13:00～15:00)

疾患の診断は、ある一つの検査だけでなりたつものは多くありません。どの疾患も、いろいろな検査をしてやっと診断をしています。検体検査だけ、生理検査だけ、を知っていてもその疾病をきちんと診る事は出来ないでしょう。ひとつステップアップする機会になればと企画しました。

『症例から病態を診る ～生理機能検査×検体検査～』

司会進行：吉賀 正亨（よしかクリニック 院長）

講師：荒木 俊彦（大阪大学医学部附属病院）

川端 聡（住友病院）

山崎 正之（大阪府済生会中津病院）

検査の実体験

第1回から企画している実体験。自分の知らない分野の検査を知る良い機会になると思い毎年企画しています。そして、今年は内容を充実すべく、多岐にわたる分野を企画しました。自分の分野はもちろん、興味のある分野にもぜひ、お越しください。

第4・5会場 9:30～11:30

標本

一般 …尿沈渣と虫卵の観察

荒田 紗和（国立循環器病研究センター）

野崎 聖恵（長吉総合病院）

堀田 真希（大阪大学医学部附属病院）

標本

細胞診 …細胞診標本形態観察

小椋 聖子（大阪府済生会野江病院）

江木 さつき（大阪府済生会野江病院）

整理券

血液 …血液学的形態観察

標本

稲田 孝（京都鞍馬口医療センター）

米本 隆浩（りんくう総合医療センター）

久保田 浩（大阪市立大学医学部附属病院）

標本

微生物 …グラム染色形態観察

木村 圭吾（大阪大学医学部附属病院）

米本 玲香（PL 病院）

第4会場 14:00～16:00

整理券

輸血 …試験管法による実践

阿部 操（関西医科大学附属病院）・志磨 美緒（大阪医科大学附属病院）・三平 リさ（府中病院）

第5会場 14:00～16:00

整理券

生理 …エコー検査のハンズオン

六尾 哲（市立岸和田市民病院）・山内 一浩（市立豊中病院）

※ **整理券** のマークのある分野は整理券が必要となりますので、予めご承知ください。

※ **標本** マークのある分野では、標本の持込み可能です。（その際は検査データもお持ちください）

ランチョンセミナー

(第1・2会場 12:00～12:45)

～他の部門で働く人に知って欲しい検査の知識～

上記をテーマに、検体検査に携わる人向け、生理検査に携わる人向けに2種類を企画しました。

共催 アボットジャパン株式会社

GEヘルスケア・ジャパン株式会社

キャノンメディカルシステムズ株式会社

一般演題

9:30～10:10（第3会場）生理検査

13:10～13:40（第2会場）血液検査

13:40～14:20（第2会場）免疫・生化学検査

13:10～13:30（第3会場）遺伝子・微生物学検査

13:30～13:50（第3会場）管理運営

府民公開講座

Integrated Resort(IR)統合型リゾートについて

～IRと医療の関わり～

観光都市 大阪 だからこそ知ってほしい！

大阪万博誘致が決定し、IR誘致にもリーチがかかった大阪。

観光都市・大阪だからこそ知って欲しいIRについてお話いただきます。

ご家族・友人知人をお誘いのうえ、ご参加ください！

司会

大阪府臨床検査技師会 会長

竹浦 久司

講師

大阪府・大阪市 IR 推進会議座長 大阪観光局理事長兼局長

元観光庁長官

溝端 宏



平成30年度 検査説明・相談ができる 臨床検査技師育成講習会

平成30年11月10日(土) 愛日会館

私は先日行われた講習会に参加し、臨床検査技師による検査説明・相談を行うLI室（検査相談室）での技師の取り組みについて学んできました。

LI室はチーム医療における臨床検査技師の新たな活躍の場であり、講義では実際にLI室を開設している施設での取り組みや活動、コミュニケーション方法についてお話を聞くことができました。コミュニケーションは相手に言葉で伝えることだけでなく、ボディランゲージが重要であると感じました。またR-CPCや模擬演習の過程でグループディスカッションを行いました。他分野の方々との違った視点でのディスカッションはとても勉強になりました。最後の模擬演習では、患者に寄り添い様々な分野の検査について説明する為には幅広い知識が必要であることはもちろんですが、なにより患者さんとのコミュニケーションが大事だと痛感しました。講習会で学んだことはLI室だけでなく、普段の業務にも役立つ内容で、今後に生かしていきたいと思います。

関西医科大学総合医療センター 尾崎 恵美



11/10に行われた検査説明・相談ができる臨床検査技師育成講習会に参加してきました。

松下記念病院の西川先生は、LI室を開設するまで、現在どのように患者様に対し検査の説明を行っているのか、またどんな検査の質問が多いかなど説明してくださいました。豊島さんの「人の心を

つかむコミュニケーション法」では、おもしろおかしく話していただきすぐにでも実践したい気持ちの持ち方、コミュニケーション法を教えてくださいました。R-CPCは、吉賀先生が実際の難しい症例を、詳しく分かりやすく教えてください、改めて臨床検査の大切さを実感しました。検査説明・相談の模擬演習では、実際に患者様の前で専門用語を分かりやすく説明することの難しさを知り、自分の知識の無さを痛感し日々勉強だと感じました。

今回、この講習会を将来の自分にいかせていければと思います。ありがとうございました。

中野こども病院 中口 駿



開催行事予告編

詳細は次号に掲載いたします。

事業名/日時・会場	内容	評価点	参加費
冬季献血推進活動(通算51回) 平成31年2月16日(土) 10:00~16:30 京橋駅前広場(JR-京阪連絡通路付近)	献血車配置(400ml採血のみ)・周辺にて街頭呼びかけ ※可能な時間だけでもご協力ください	基礎-20	無料
多職種公開講座 糖尿病療養指導部会 定例勉強会 平成31年2月19日(火) 19:00~20:30 大阪医療技術学園専門学校 2階大教室	1.「血糖測定器に関連するお話」 講師：ニプロ株式会社 米花 昇 2.「よく見る血糖値～血液採取から結果までをCDEJ臨床検査技師の視点で掘り下げる～」 講師：住友病院 臨床検査技術科 佐藤 直美	基礎-20	500円(一律)
府民公開講座 がん検診フォーラム2019 平成31年3月9日(土) 14:00~17:00(予定) MBS本社1階『ちゃやまちプラザ』	詳細は大臨技ニュース2月号を参照ください	基礎-20	無料

大臨技事務局からのお知らせ

当会は日臨技と大臨技の両会への入会を推奨します！
会員の皆様に対し、大臨技は身近な教育により、日臨技は学会や認定技師制度などを通じ、それぞれの立場から人材育成や職域拡大の役割を担います。

■ !重要!なお知らせ 「大臨技会員資格」について

※大臨技会員になるには、下記の条件を必要としますので、必ずご確認ください。

第3章 会員

(会員の資格)

第3条 この会の正会員は、原則として大阪府内の施設に勤務するか、もしくは大阪府を現住所とする。

- 2 この会以外の都道府県臨床（衛生）検査技師会に所属する者が、この会へ重複して入会を希望した場合、この会の正会員となることができる。

(「公益社団法人 大阪府臨床検査技師会 組織運営規程」より抜粋)

■ 2019年度「年会費」納入について

日臨技・大臨技の両方に入会されている方と、大臨技のみに入会されている方では会費の金額や納入方法が違いますので、ご注意ください。

※【重要】詳細は、大臨技ホームページをご確認ください。

日臨技・大臨技の両方に入会されている方は、日臨技へお問合せください。

1. 日臨技および大臨技に入会されている方

日臨技年会費10,000円と大臨技年会費5,000円を合算した15,000円が、日臨技にて登録の振替口座より2019年2月27日に自動引落しされますので、口座残高の確認をお願いします。

2. 大臨技のみに入会されている方

郵便局に備付の「払込取扱票」(白地に青枠の用紙)に必要事項を記入し、大臨技年会費5,000円をお振込ください。

ニュース12月号に同送しています「会費納入案内」もしくは大臨技ホームページを参照ください。

※2019年3月31日(必着)までに会費を納入されましたら、2019年度大臨技会員証を4月末頃に発送いたします。4月以降に納入された場合は7月末頃に発送いたします。

3. 2019年度より、大臨技のみ会員から日臨技にも入会される方

詳細は日臨技へお問い合わせのうえ、ご対応ください。

4. 自宅および勤務先施設の住所が大阪府外の方(重複会員)

他府県技師会と大臨技の両方に入会する事が必要です。詳細は、当会事務局までお問い合わせください。

■ 2018年度大臨技会員証について

*第1回目の発送(3月末迄に年会費を納入された方)は、4月25日に発送いたしました。

*第2回目の発送(4月～6月末迄に年会費を納入された方)は、7月26日に発送いたしました。

*第3回目の発送(7月～9月末迄に年会費を納入された方)は、10月26日に発送いたしました。

*10月以降に年会費を納入された方には、「会員登録証明はがき」を会員証の代わりとして発行いたします。

※会員証が届くまでの間に勉強会等に参加される場合は、会費をお振込みされた時の受領証を会員証代わりにご使用ください。

日臨技にも入会されている方は、日臨技ホームページの「会員専用ページ」から領収証を発行できますので、その領収証をご使用ください。

■ 会員証の再発行について

紛失等により再発行を希望される場合は、大臨技ホームページより「大臨技会員証再発行申請書」をダウンロードし必要事項を記入のうえ、当会事務局に提出し、再発行費500円を納入してください。申請書と再発行費の入金確認後、発行します。再発行日程は、会員証発行日程に準じます。10月以降に申請された場合は、「会員登録証明ハガキ」を会員証の代わりといたします。

■ 臨床検査技師免許申請中の新入会員の方へ

臨床検査技師免許の取得後、速やかに大臨技ホームページより「臨床検査技師免許証番号 届出書」をダウンロードし、必要事項を記入のうえ、当会事務局まで提出してください。届出後、正会員として正式登録いたします。

※【重要】届出が無い場合は、2019年3月31日付けで除籍扱いとなります。

■ 施設・技師会・住所等の変更について

勤務先施設や所属技師会の変更、転居による住所等の変更が生じた場合、大臨技ホームページより「会員異動届」「施設登録用紙」をダウンロードし、必要事項を記入のうえ、速やかに当会事務局まで提出してください。送付先が不明な場合、大臨技ニュース等の送付物を送付できなくなります。

■ 大臨技退会申請について

※大臨技のみ会員の方は、大臨技ホームページより「退会届」をダウンロードし、必要事項を記入の上、3月31日(必着)までに大臨技事務局に提出してください。

※日臨技・大臨技ともに入会されている方は、日臨技ホームページの「会員専用ページ」から退会手続きを行ってください。会員専用ページから退会手続きができない方は、日臨技・大臨技それぞれの「退会届」をダウンロードし、必要事項を記入のうえ、日臨技と大臨技の両方に3月31日(必着)までに提出してください。

質問・ご不明な点がございましたら、当会事務局までご連絡ください。

大臨技理事会報告 Executive board report

平成30年度 第8回(平成30年11月8日)開催分

1. 平成30年度第1回役員候補者選出委員会の次期メンバーについて討議した。
2. 「近未来の臨床検査技師のあり方を考える会」の発足の承認を得た。
3. 2件の正会員継続届けに関して、諸規定に照らして承認した。

Theme 『物忘れ？それとも認知症？ ～いま！早期発見のための検査と治療法～』

診療放射線技師と臨床検査技師それぞれの立場よりわかりやすくお話し、医師の立場よりその診断と治療法についてご講演いただきます。

府民公開講座となっておりますので、職場の他職種の方、ご家族、お友達など、お誘い合わせのうえ、ぜひご参加ください。

講演1 「忘れないで！認知症の画像検査」
講師：大阪医療センター 医療技術部 放射線科
藤崎 宏

講演2 「認知症：見落とさないためのチェック方法
～認定認知症領域検査技師がお話します～」
講師：森内脳神経クリニック 是枝 麻由美

特別講演 「認知症の診断と治療」
講師：大阪国際がんセンター 脳循環内科 主任部長
大江 洋史



日時 平成31年1月19日(土) 14:00～16:45

会場 大阪府医師協同組合本部 8階 大ホール

参加費 無料(どなたでも参加いただけます)

連絡先 大阪府臨床検査技師会
TEL: 06-6763-5652(土日祝を除く 13:00～16:00)

皆様のご意見、情報等お待ちしております。
FAX:06-6763-5653 E-mail:webmaster@osaka-amt.or.jp
郵送の場合は大臨技事務所までご送付ください。

平成31年2月号の原稿メ切は12月29日(土)、3月号は2月1日(金)です。